

# 無線機・放送機器

## デジタル簡易無線機



■デジタル簡易無線機(卓上型)

■デジタル簡易無線機(携帯型)

品番	寸法	備考
TRCID5005	W165×D195×H130mm	卓上型デジタル簡易無線機
TRCID60	W56×D29.5×H97.5mm	レンタル専用無線機

・5W出力デジタル簡易無線機(通信可能範囲約3~5km)  
 ・弊社で免許取得しています。

## トランシーバー



■特定小電力TRC4500 ■特定小電力TRC4810 ■同時通話型TRC4855

品番	寸法	備考
TRC4500	W54×D17×H86mm	特定小電力TRC4500
TRC4810	W56×D26.2×H97mm	特定小電力TRC4810
TRC4855	W58×D21×H82mm	同時通話型TRC4855

・周波数範囲：400Hz帯

## アクセサリ



■タイピンマイク TRCI-TP ■タイピンマイク TRCI-TP149 ■ヘッドセット TRCI-HS ■ヘルメットヘッドセット TRCI-HS1 ■ハンドマイク TRCI-MM1

品番	備考
TRCI-TP	タイピンマイク
TRCI-TP149	タイピンマイク
TRCI-HS	ヘッドセット
TRCI-OP	ヘッドセットOP(交互通話用)
TRCI-OP1	ヘッドセットOP(同時通話用)

品番	備考
TRCI-HS1	ヘルメットヘッドセット
TRCI-EM	咽喉マイク
TRCI-HM1	ハンドマイク
TRCI-BHM	防水ハンドマイク JIS7

## ワイヤレスアンプ

品番	寸法	備考
YAPCD-1	W298×D205×H460mm	ワイヤレスアンプCD付
YAPCDN-1	W238×D365×H548mm	ワイヤレスアンプCD付

YAPCD-1、YAPCDN-1にはYAPCD-2(ワイヤレスチューナー)が必要です。最大で2台までチューナーが組み込み可能です。

- ・電源電圧：AC100V(50/60Hz)
- ・外部電源：D10V~16V(12Vバッテリー)
- ・定格出力：AC時(40W設定時)40W×1(25W設定時)25W×2  
DC時(40W設定時)22W×1(25W設定時)20W×2
- ・適合メディア：音楽CD、CD-R、CD-RW(※12cmのみ)、SD/SDHCカード(32GBまで ※SDA準拠)、USBメモリー(32GBまで)



■防滴型ワイヤレスアンプCD付 YAPCDN-1

## ワイヤレスチューナーユニット

品番	寸法	備考
YAPCD-2	W63×D122×H16mm	800MHzダイバーシティワイヤレスチューナーユニット

## ワイヤレスマイク

品番	寸法	備考
YAP-3	最大径φ54×230mm	ワイヤレスマイク

- ・電源：単3乾電池×1個
- ・スピーチ用ワイヤレスマイクロホン
- ・YAPCD-1・YAPCDN-1との組み合わせ使用となります。

# AED

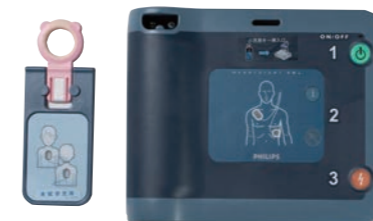
## AED

品番	寸法	備考
AEDHS1-Y	W210×D190×H70mm	ハートスタートHS1
AEDFRX-Y	W220×D180×H60mm	ハートスタートFRX防水



■ハートスタートHS1

- ・重量：1.5kg(ケース含：2.4kg)
- ・付属品/キャリングケース
- ・セルフテスト機能、心肺蘇生法コーチング機能
- ※AED救急セット(AEDFK-HS1)は販売品となります。
- ※実際に使用(開封)された場合のバッテリー・パッドは有償での交換対象となります。
- ※AEDの設置後は管理者を定め、AEDのインジケータや消耗品の有効期限などを点検することが重要です。



■ハートスタートFRX防水



■AED収納ボックス(壁掛け)



■AED収納スタンド

## AED救急セット 販売

品番	寸法	備考
AEDFK-H1	-	救急セット(セット内容：脱毛テープ5枚・フェイスタオル4枚・ニトリル製手袋・人口呼吸シート)

## AEDスタンド

品番	寸法	備考
AEDBOX	W400×D180×H450mm	AED収納ボックス(壁掛け)
AEDSTAND	W510×D470×H1,590mm	AED収納スタンド

### 救命の連鎖

「突然の心停止」を起こした方の命を救うためには、「救命の連鎖」といわれる4つの行動を迅速に行うことが重要です。  
**【心停止の予防】⇒【心停止の早期認識と迅速な通報】⇒【一次救命処置】⇒【二次救命処置】**が傷病者の救命率を高めます。

### 胸骨圧迫の重要性

心臓が停止すると、血液の流れが止まり、脳と心臓自身と各組織細胞に生命の源である酸素や栄養が行かず、数分で死に至ります。  
 胸骨圧迫を行う事で、血液を循環させる事ができ、AEDによる除細動効果も著しく向上します。

**AEDが到着するまでの胸骨圧迫により救命率は向上します。**

### AEDと一次救命処置

**AEDをくみこんだ一次救命処置の流れ (日本版ガイドライン 2015 対応)**

- 1 反応の確認 応援を呼ぶ**  
 倒れている人を発見したら... 「大丈夫ですか?」  
 肩をたたく、声を掛けて反応があるかを確認。  
 呼びかけに反応しない! 息をしていない!  
 119番をお知らせ! AEDを持ってきてください! 大きな声で助けを呼ぶ。AEDを持ってきてもらう。
- 2 心肺蘇生法**  
 呼吸が無ければAED到着まで心肺蘇生法を実施  
 100回~120回/分のリズム  
 胸の真ん中(胸骨の下半分)を約5cm沈むよう胸骨圧迫  
 ※人工呼吸が可能ななら30:2(胸骨圧迫:人工呼吸)の組み合わせで救命処置を継続します。  
 ※6cmを超える過度な圧迫は避けてください。
- 3 AED到着**  
 ①電源を入れます。音声ガイダンスに従って操作します。  
 ②パッドを装着し、解析を行います。電圧ショックが必要かどうかAEDが判断します。  
 ショックが必要です  
 ③誰も傷病者に触れていないことを確認。連電ボタンを押す。  
 意識が回復するか救急隊が到着するまで、電源は切らずにそのままAEDの指示に従って心肺蘇生法を続けてください。

土地探し 井通仮設 トイレ ハウス 備品 測量・測定機器 1丁商品 女性応援商品 おせっかいセット 便利サービス